

平成 25 年度
ゼロ予算事業実績報告



平成 26 年 6 月
大 仙 市

1 ゼロ予算事業の趣旨

ゼロ予算事業は、新たな予算措置を伴うことなく、職員一人ひとりの積極的な創意工夫や新しい発想のもと、技術・知識、資産、情報等の最大限の活用や市民との協働・連携など多様な手法を用いることによって、市民サービスの一層の充実を図る試みです。そのため、通常業務から一歩前に出る取組と考えています。

今後も自治体を取り巻く財政状況は、一層厳しさを増すことが予想されます。その一方で、住民ニーズは多様化しており、そのニーズに積極的に応えていくためにもゼロ予算事業は必要かつ重要な取組となっています。

2 これまでの実績

大仙市では、平成19年度からゼロ予算事業に取り組んでおり、これまでの実績は次のとおりです。

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
実施件数	35件	50件	53件	47件	35件	34件

3 平成25年度の実績

平成25年度に実施したゼロ予算事業は、新規事業として取り組んだものが10件、前年度又はそれ以前から実施している継続事業が21件、当初計画にはなかったものの年度途中で企画・実施した事業（期中事業）が4件の合計35件でした。

ゼロ予算事業は、各種出前講座や公民館のスペース活用など多岐にわたる内容で実施していますが、事業提案部署に偏りがあるなどの課題も見られることから、提案部署の拡大、内容の工夫・改善、一層の市民への周知を図るなど、ゼロ予算事業を市民に活用していただけるよう今後も努めてまいります。

平成 25 年度ゼロ予算事業一覧

No.	事業名	提案部署
1	豪雪時職員除排雪応援事業（除雪デー）	総務部 総合防災課
2	防災に関する出前講座	総務部 総合防災課
3	大仙市さくらマップ事業	企画部 総合政策課
4	カワセミ観察会	企画部 総合政策課
5	男女共同参画出前講座	企画部 男女共同参画・交流推進課
6	「結婚応援隊」応援事業	企画部 男女共同参画・交流推進課
7	ホストファミリー拡大事業	企画部 男女共同参画・交流推進課
8	多文化（韓国）理解講座	企画部 男女共同参画・交流推進課
9	大仙市災害時外国籍住民等支援事業	企画部 男女共同参画・交流推進課
10	事業所のごみ排出意識啓発事業	市民部 環境交通安全課
11	こくほ出前講座	市民部 国保年金課
12	鮭稚魚の成長観察	農林商工部 農林振興課
13	野菜栽培なんでも相談会	農林商工部 農林振興課 西部新規就農者研修施設
14	若者就職応援講座	農林商工部 企業対策課
15	大仙市オリジナル名刺作成	農林商工部 企業対策課
16	市内企業データベースの公開	農林商工部 企業対策課
17	シルバー人材センター地域窓口支援事業	農林商工部 企業対策課

No.	事業名	提案部署
18	雪下ろし技能講習会	農林商工部 企業対策課
19	大仙市地域めぐり事業	南外支所 市民サービス課
20	学校等施設害虫駆除事業	教育指導部 教育総務課
21	里山の自然を楽しむウォーキング	生涯学習部 生涯学習課
22	はなだて優遊学	生涯学習部 生涯学習課 花館公民館
23	三上洋子絵画展	生涯学習部 生涯学習課 角間川公民館
24	角間川囲碁教室	生涯学習部 生涯学習課 角間川公民館
25	地域文化ギャラリー	生涯学習部 生涯学習課 西仙北中央公民館
26	夏休み・冬休み子ども体験教室	生涯学習部 生涯学習課 西仙北中央公民館
27	協和地域文化財案内講座	生涯学習部 生涯学習課 協和公民館
28	なんがいキッズプロジェクト	生涯学習部 生涯学習課 南外公民館
29	ミニ展示室事業	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
30	ゲストティーチャー紹介事業	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
31	学力レベルアップ事業	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
32	学校図書館支援事業 (公立図書館と学校図書館との連携)	生涯学習部 生涯学習課 総合図書館
33	大仙市文化財めぐり	生涯学習部 文化財保護課
34	旧池田氏庭園一般公開・ご結婚記念写真 前撮り応援事業	生涯学習部 文化財保護課
35	旧池田氏庭園洋館ライトアップ事業	生涯学習部 文化財保護課

平成25年度ゼロ予算事業実績

No.	1	事業名	豪雪時職員除排雪応援事業（除雪デー）	提案部署	総務部 総合防災課																																																																
事業内容 【平成25年度実績】 目的：市民・事業所・行政が一体となって雪対策に取り組み、歩行者の安全確保を図る。 内容：「除雪デー」を設定し、市職員・事業所・市民が協力して人通りの多い歩道や交差点の置き雪を人力で除雪するなどした。 実施日等： ・平成26年1月10日（金）～1月16日（木） 参加延べ人数 82人 ・平成26年1月17日（金）～1月27日（月） 参加延べ人数 278人 ・平成26年1月30日（木） 参加人数 132人 ※市内各地域において、地域の実情に合わせて日程を決め実施																																																																					
事業効果・成果 「除雪デー」の実施は、行政のみの雪対策にとどまらず、行政・市民が互いに協力して雪対策に取り組む体制の確立につながる。また、除雪デーの日程を、小学校等の冬休みが明ける直前に設定したことにより、児童生徒の登下校の安全確保につながった。																																																																					
今後に向けての課題・改善点	道路除雪は行政が、自宅前などの置き雪の処理は市民や事業所に対応するなど、互いに協力して冬期間の生活を維持していく必要があるため、「除雪デー」について周知するとともに、市民や事業所など幅広く参加を呼びかけ、市民との協働で除雪に取り組む体制を目指していく。			25年度区分	新規																																																																
No.	2	事業名	防災に関する出前講座	提案部署	総務部 総合防災課																																																																
事業内容 【平成25年度実績】 目的：市民の防災意識の向上と、地域住民が自主的な防災活動を行う自主防災組織の結成拡大 内容：市内の自治会・自主防災組織等を対象とした防災出前講座 実施回数：計47回（大曲会場30回、神岡会場1回、西仙北会場7回、協和会場5回、仙北会場3回、太田会場1回） 講話時間：約20～30分/1回 受講人数：延べ約1,500人																																																																					
事業効果・成果 平成25年度は、出前講座の効果も相まって、自主防災組織の組織率が前年度に比べて約15ポイント増加した。市民が地域防災に対して強い関心を抱いていることが感じとれる。																																																																					
自主防災組織等の推移（平成26年3月31日現在） <table border="1"> <caption>自主防災組織等の推移 (平成26年3月31日現在)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>組織数(団体)</th> <th>組織率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成20年度</td> <td>144</td> <td>31.0</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>145</td> <td>31.5</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>145</td> <td>31.3</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>149</td> <td>33.3</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>147</td> <td>34.3</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>203</td> <td>48.9</td> </tr> </tbody> </table> ※組織率は、「大仙市世帯数」に占める「組織されている地域の世帯数」の割合(%)である。						年度	組織数(団体)	組織率(%)	平成20年度	144	31.0	平成21年度	145	31.5	平成22年度	145	31.3	平成23年度	149	33.3	平成24年度	147	34.3	平成25年度	203	48.9																																											
年度	組織数(団体)	組織率(%)																																																																			
平成20年度	144	31.0																																																																			
平成21年度	145	31.5																																																																			
平成22年度	145	31.3																																																																			
平成23年度	149	33.3																																																																			
平成24年度	147	34.3																																																																			
平成25年度	203	48.9																																																																			
今後に向けての課題・改善点	自主防災組織率100%を目指し、今後も市民の防災意識の高揚に努め、関係課と連携しながら自主防災組織の結成拡大を促進していく。			25年度区分	継続																																																																
No.	3	事業名	大仙市さくらマップ事業	提案部署	企画部 総合政策課																																																																
事業内容 日本において古くから親しまれている桜についての認識を深め、市内に生息している桜の保全に対する意識を醸成することを目的とし、職員や市民の方々から桜の生息地や開花状況に関する情報をいただき、平成25年度は市内47カ所を大仙市ホームページ上で公開した。																																																																					
さくらマップへのアクセス数 <table border="1"> <caption>さくらマップへのアクセス数</caption> <thead> <tr> <th>日</th> <th>アクセス数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>13日</td><td>10</td></tr> <tr><td>14日</td><td>15</td></tr> <tr><td>15日</td><td>20</td></tr> <tr><td>16日</td><td>15</td></tr> <tr><td>17日</td><td>20</td></tr> <tr><td>18日</td><td>15</td></tr> <tr><td>19日</td><td>20</td></tr> <tr><td>20日</td><td>15</td></tr> <tr><td>21日</td><td>20</td></tr> <tr><td>22日</td><td>15</td></tr> <tr><td>23日</td><td>20</td></tr> <tr><td>24日</td><td>15</td></tr> <tr><td>25日</td><td>20</td></tr> <tr><td>26日</td><td>15</td></tr> <tr><td>27日</td><td>100</td></tr> <tr><td>28日</td><td>150</td></tr> <tr><td>29日</td><td>250</td></tr> <tr><td>30日</td><td>300</td></tr> <tr><td>1日</td><td>250</td></tr> <tr><td>2日</td><td>150</td></tr> <tr><td>3日</td><td>100</td></tr> <tr><td>4日</td><td>100</td></tr> <tr><td>5日</td><td>100</td></tr> <tr><td>6日</td><td>100</td></tr> <tr><td>7日</td><td>150</td></tr> <tr><td>8日</td><td>100</td></tr> <tr><td>9日</td><td>100</td></tr> <tr><td>10日</td><td>100</td></tr> <tr><td>11日</td><td>100</td></tr> <tr><td>12日</td><td>100</td></tr> <tr><td>13日</td><td>100</td></tr> </tbody> </table> 【つぼみ】 GW前半 GW後半 【開花～満開】 【葉桜】						日	アクセス数	13日	10	14日	15	15日	20	16日	15	17日	20	18日	15	19日	20	20日	15	21日	20	22日	15	23日	20	24日	15	25日	20	26日	15	27日	100	28日	150	29日	250	30日	300	1日	250	2日	150	3日	100	4日	100	5日	100	6日	100	7日	150	8日	100	9日	100	10日	100	11日	100	12日	100	13日	100
日	アクセス数																																																																				
13日	10																																																																				
14日	15																																																																				
15日	20																																																																				
16日	15																																																																				
17日	20																																																																				
18日	15																																																																				
19日	20																																																																				
20日	15																																																																				
21日	20																																																																				
22日	15																																																																				
23日	20																																																																				
24日	15																																																																				
25日	20																																																																				
26日	15																																																																				
27日	100																																																																				
28日	150																																																																				
29日	250																																																																				
30日	300																																																																				
1日	250																																																																				
2日	150																																																																				
3日	100																																																																				
4日	100																																																																				
5日	100																																																																				
6日	100																																																																				
7日	150																																																																				
8日	100																																																																				
9日	100																																																																				
10日	100																																																																				
11日	100																																																																				
12日	100																																																																				
13日	100																																																																				
事業効果・成果 桜の生息地や開花状況に関する情報をいただき、ホームページ上で公開することで市内における桜の生息地を再発見できるとともに、元気な桜を次世代に継承するためのきっかけとなり、市民の皆様との協働により桜の保全に対する意識の醸成が図られた。4月中旬からの1か月で2,573件のアクセスがあった。																																																																					
今後に向けての課題・改善点	市民の方々からのさくら情報が少ないので、メールでの募集対応だけでなく電話や窓口での募集や広報での情報募集の周知徹底を図っていく。また、市のインターネットページ変更に伴い、さくらマップをブログ形式に変更し、さらに市役所庁舎内からのアクセスなのか、庁舎外からのアクセスなのか判別が可能になったので、より正確にどのくらいの市民の方々がさくらマップを見ているのか把握していく。			25年度区分	継続																																																																

平成25年度ゼロ予算事業実績

No.	4	事業名	カワセミ観察会	提案部署	企画部 総合政策課
事業内容					
<p>日本野鳥の会会員の協力を得て、市の鳥であるカワセミの観察会を実施した。</p> <p>○実施日時：平成25年4月27日（土）午前8時から ○場所：中川原コミュニティ公園堤防上など ○参加人数：32人</p>					
事業効果・成果					
<p>当日は雨が降っていたものの、32人の方が観察会に参加した。 今回は、国土交通省湯沢河川国道事務所大曲出張所のご協力をいただき、水門の建物の中からカワセミの営巣地を観察することができた。 また、営巣地の近くにある餌場の沼での観察もでき、参加者全員がカワセミを観察することができた。 観察会の開催前と開催後に関連記事が新聞に掲載され、観察会等に対する市民等からの問い合わせも寄せられたことから、多くの方に対して、市の鳥がカワセミであることのPRができたと考えている。</p>					
今後に向けての課題・改善点	今後、市民に対し、カワセミが市の鳥であることと合わせ、市の花（コスモス）、市の木（ケヤキ）の周知もさらに図っていききたい。			25年度区分	継続

No.	5	事業名	男女共同参画出前講座	提案部署	企画部 男女共同参画・交流推進課
事業内容					
<p>市内の団体（幼稚園・保育園、高校、PTA、自治会など）や事業所を対象に、それぞれの要望に合わせた内容とスタイルで出前講座を実施した。</p> <p>○回数：43回 ○対象人数：3,809人 ○内容：①幼稚園・保育園での祖父母を対象とした孫育て講座 4回 ②幼稚園・保育園でのパパママ・親子を対象とした子育て講座・パパ絵本ライブ 6回 ③幼稚園・保育園児を対象としたパパ絵本ライブ 12回 ④子育てひろばや児童館利用者を対象としたミニ子育て講座・パパ絵本ライブ 7回 ⑤市内高校での生徒を対象とした「みんなでキジク×キジク講座」 4回 （※DV防止教育、暴力防止教育、性教育、人権・平等教育講座として） ⑥福祉相談業務関係職員、高校養護教諭を対象としたDV防止教育等関連講座 2回 ⑦自主防災組織会員や町内会員などを対象とした地域防災講座 8回</p>					
事業効果・成果					
<p>・地域での理解者・実践者が増えていくことで、多様な主体者による男女共同参画社会づくりにつながっている。 ・座学だけでなく男女共同参画のあり方を体験していただけるような参加型・学び合いの方式を取り入れているため、参加者自らの気づきを通してそれぞれの課題解決に向けた取り組みを始めるきっかけとなっている。 ・出前講座参加者が、新たに主催者として出前講座を活用したり、別事業に参加したりするなど波及効果もあり、利用者数増加や対象者拡大を通して効果的な事業展開につながっている。</p>					
今後に向けての課題・改善点	<p>・「みんなでキジク×キジク講座」については、将来に渡って暴力の被害者・加害者にならない関係づくり、平等・人権教育等の観点から中学校にも案内をしているが、現在は高校だけの実施となっている。26年度は大曲仙北小中学校養護教諭部会での講座実施を予定しており、特に中学校での講座実施につなげていく。 ・男女共同参画の視点を取り入れた地域防災講座などの新しいメニューも好評を得ており、26年度も対象を絞った事業所向け、子育てサークル向けなどのメニューを加えながら講座の幅を広げていく。</p>			25年度区分	新規

No.	6	事業名	「結婚応援隊」応援事業	提案部署	企画部 男女共同参画・交流推進課
事業内容					
<p>・行政・民間を問わず結婚支援イベントを広報やホームページなどで周知することで、効果的・広域的に出会いの場情報を提供した。 ・近隣市町とも連携しながら、それぞれの市町村で開催されるイベント情報を紹介しあった。 ・4月30日、「大仙結婚を支援する会」と「結婚サポーター」との交流会を開催し、取組紹介や情報交換の場づくりをしたことで、地域の応援者が知りあい、連携を深めるきっかけとなった。</p>					
事業効果・成果					
<p>・出会い応援隊や民間団体のイベントPRを支援することで、当事者の選択肢を広げるだけでなく、地域全体で独身男女の出会いと結婚を応援する機運を高めていくことにつながっている。 ・近隣市町村開催イベントや近隣で開催される民間のイベントなど種別を問わず、広域的にPRすることで当事者の選択肢を広げるだけでなく、広域的に独身男女の出会いと結婚を応援する機運を高めていくことにつながっている。</p>					
今後に向けての課題・改善点	<p>・応援隊や民間のイベント主催者からも好評を得ており、応援者とのつながりを深めながら効果的にイベント情報発信をサポートしていく。 ・出会いと結婚を真剣に望む男女は、居住地で開催されるイベントだけでなく他市町村で開催されるイベントも含めて選択しているため、官民間問わず情報発信の連携先を増やしていく必要がある。</p>			25年度区分	新規

平成25年度ゼロ予算事業実績

No.	7	事業名	ホストファミリー拡大事業	提案部署	企画部 男女共同参画・交流推進課
事業内容					
<p>友好交流都市韓国唐津市との交流、青少年団体等から派遣される「青少年受入事業」などをスムーズに遂行するため、既登録のホストファミリーから市民向け講話を開催した。</p> <p>開催内容：「ホストファミリー体験発表会」 日時：平成25年7月25日（日）10:30～11:40 会場：仙北ふれあい文化センター 参加者：8人 体験発表者：3人 ・ホームステイ体験について（子ども2人から） ・ホストファミリー体験について（大人1人から） ・参加者から質疑応答</p>					
事業効果・成果					
<p>体験者の発表を通して、これからホストファミリーをしてみたいと考えている人にとって情報を得る場となり、経験者とのネットワークができる機会となった。なお、平成25年度は新規4人がホストファミリーとして登録になった。</p>					
今後に向けての課題・改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・広報等を通してホストファミリー登録制度の周知に努めるとともに、多くの市民に参加していただくため、研修の開催についての周知にも努める。 ・平成25年度にホストファミリーになっていただいた方からのアンケートを基に、受入しやすい環境づくりも進めていく。 			25年度区分	新規
No.	8	事業名	多文化（韓国）理解講座	提案部署	企画部 男女共同参画・交流推進課
事業内容					
<p>友好交流都市韓国唐津市との交流や草の根の青少年交流事業などにより、来市する韓国の方とふれあう機会があることから、地域における多文化理解を推進するため、多文化（韓国）理解に関する出前講座を実施した。</p> <p>平成25年度実績：出前講座40回実施 対象人数：約1,540人 内容：市の国際交流員が市内の幼・保、小・中の教育機関から市民団体等、幅広い対象に多文化（韓国）理解に関する講座や、料理教室等を実施。</p>					
事業効果・成果					
<p>事業を通して多くの市民に国際交流員の活動を認知してもらうことができ、継続して講座の依頼をする団体も増えており、市民からのニーズが増している。また、講座を通して韓国の文化を理解し、地域においての多文化（韓国）理解が促進された。</p>					
今後に向けての課題・改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・講座の周知を市内教育機関、公民館等にも行い、講座申込の増につなげていく。 ・申込団体との事前打合せ等を密にし、講座内容の向上に努めていく。 ・平成26年度開所の「大仙市市民活動交流拠点センター」を講座会場として活用することで、広く市民の方々に利用してもらえるよう講座の内容に関しても検討していく。 			25年度区分	新規
No.	9	事業名	大仙市災害時外国籍住民等支援事業	提案部署	企画部 男女共同参画・交流推進課
事業内容					
<p>災害発生時において支援が必要となる外国籍住民等に対する通訳・翻訳支援ボランティアの人材育成を目的とした研修の開催やボランティアと市在住外国籍住民による防災訓練を実施するもので、平成25年度は市の総合防災訓練に参加し、避難所の開設や災害時の通訳・翻訳の訓練を実施した。</p> <p>実施内容 研修名：大仙市災害時外国籍住民等支援研修 日 時：平成25年5月28日（火）9:00～11:00 場 所：協和体育館 参加者：大仙市語学ボランティア5人、在住外国籍住民等3人、一般参加者13人、職員3人 合計24人 内 容：地震発生後の避難所に外国人が数名避難しているという設定状況の中、①外国人避難者からの要望聞き取り巡回の訓練、②日本語情報の翻訳訓練、③参加者からの振り返りについての研修 を実施。 ※避難所開設準備には災害用多言語シートを使用</p>					
事業効果・成果					
<p>災害発生時、外国籍の人々はどのような状況になり、どんな問題を抱えるのか、また、そのような問題にどのように対応していかなければならないのか、今回の訓練を通して実践的に学ぶことができた。 他市町村の職員にも参加してもらえたことで、大仙市で行っているこのような訓練や研修の重要性、必要性を理解してもらうことができた。</p>					
今後に向けての課題・改善点	<p>災害時の支援方法等について、今後も講師を招きながら研修を継続実施していく。 研修参加者の声を今後の活動に反映させながら、より良い事業内容へつなげていく。</p>			25年度区分	継続

平成25年度ゼロ予算事業実績

No.	10	事業名	事業所のごみ排出意識啓発事業	提案部署	市民部 環境交通安全課
事業内容					
<p>事業活動に伴って生じる事業系一般廃棄物は、一般廃棄物収集運搬許可業者に収集運搬を委託しているケースが多いことから、事業所を訪問することにより、ごみの排出に対する意識の向上と資源ごみの分別について啓発を行った。</p> <p>平成25年度は、通所介護を中心とする介護事業所及び医療機関を訪問し、排出されるごみの状況や分別方法に関する聞き取りを行い、分別方法等に関する指導を行った。</p> <p>○実施日時 平成26年2月12日（水）：太田診療所、ニチイケアセンター大曲、真森苑デイサービスセンター 平成26年2月13日（木）：神岡診療所 平成26年2月14日（金）：ウォームハート、協和デイサービスセンター、滑川医院、伊藤医院</p>					
事業効果・成果					
<p>①介護施設：通所、入所の別を問わず利用者のおむつがごみの大半を占めており、各事業所とも処理に苦慮している状況であった。また、昼食の提供をしていることから厨芥ごみも多く、高齢者が利用者の大半を占めていることから、食事の摂取量に個人差があり、残飯も多く出ることが分かった。</p> <p>②医療機関：治療行為により注射針や脱脂綿などの感染性廃棄物が出ることから、分別に関しては看護師が対応しており、保管については専用の容器に入れて保管することにより他の廃棄物との混在防止に努めていた。</p>					
今後に向けての課題・改善点	<p>介護施設については、施設の性質上ごみの減量化については難しい側面もあるが、高齢化の進行に伴い介護サービスの利用者が増加すると見込まれることから、施設の状況に応じたごみの分別、減量化の方法を指導する必要がある。</p> <p>また、訪問介護事業所を併設している事業所については、ホームヘルパーが各家庭でごみの分別を行うことから、ごみの分別についてホームヘルパーへの指導・啓発を行う必要がある。</p> <p>医療機関については、感染性廃棄物が出ることから適正処理に重点を置いた分別指導を行う必要がある。</p> <p>平成22年度から事業を継続してきたことにより、事業所におけるごみの分別意識の高揚が図られているが、事業系一般廃棄物は業種業態により課題が異なることから、今後も訪問指導を継続することにより更なる分別意識の高揚を図る必要がある。</p>			25年度区分	継続
No.	11	事業名	こくほ出前講座	提案部署	市民部 国保年金課
事業内容					
<p>平成25年度実施実績</p> <p>①平成25年11月30日（土） ゆうゆう会（刈和野地区コミュニティセンター） 大仙市国保の現状についての説明 15人参加 ②平成25年12月2日（月） 離職者への加入手続・軽減制度の説明会（市内企業） 12人参加 ③平成25年12月16日（月） 離職者への加入手続・軽減制度の説明会（市内企業） 18人参加 ④平成26年1月31日（金） 離職者への加入手続・軽減制度の説明会（市内企業） 20人参加</p>					
事業効果・成果					
<p>①：厳しい現状にある国保財政について、共通認識を深める機会となった。</p> <p>②～④：離職後の遅滞ない保険切替え、離職者のための国保税軽減制度の周知につながった。</p>					
今後に向けての課題・改善点	<p>全4回のうち3回は、離職予定者への健康保険制度の説明会であった。</p> <p>健康保険の切替えが必要となる離職者に対して、それぞれの実情に即して健康保険に関する助言を行うことは、離職から再就職へのサポートにつながるものであるため、市民に広く周知していきたい。</p>			25年度区分	新規
No.	12	事業名	鮭稚魚の成長観察	提案部署	農林商工部 農林振興課
事業内容					
<p>秋に玉川漁場で採捕し、市営水産ふ化場にて受精させた鮭の卵を、希望する市内小学校へ配布し、ふ化の瞬間とその後の成長観察や給餌等の作業、春に放流を体験してもらうことで、自然環境や生命の大切さを学んでもらった。また、市役所大曲庁舎、花館公民館、仙北地域振興局等で稚魚の展示を行った。</p> <p>○水槽設置・発眼卵配布・観察指導 2月上旬に花館小学校にて実施。 ○水槽設置・稚魚展示・観察指導 3月上旬に四ツ屋、内小友、神岡小学校にて実施。 ○水槽設置・稚魚展示 3月上旬に市役所大曲庁舎、花館公民館、仙北地域振興局、榊茂組、JR大曲駅にて実施。 ○放流式 3月11日：玉川河川敷にて花館小学校6年生71名が参加して実施。 4月11日：玉川河川敷にて花館、四ツ屋、神岡小学校の児童135人が参加して実施。</p>					
事業効果・成果					
<p>鮭は海を回遊し3～4年後には、子孫を残すため生まれた川に帰ることから、短期間でも鮭の成長、旅立ち、回帰にかかわることにより、郷土の大切さを学ぶことができる。</p> <p>また、公共施設で稚魚を展示することにより、来庁する市民等へ事業の内容や、鮭事業の伝統をPRすることができる。特に、JR大曲駅での展示により、大きなPR効果が得られた。</p>					
今後に向けての課題・改善点	<p>・現在実施している4小学校以外の小学校での実施。 ・公共施設での展示を検討し、「鮭資源等確保活用事業」を広く市民にPRする。</p>			25年度区分	継続

平成25年度ゼロ予算事業実績

No.	13	事業名	野菜栽培なんでも相談会	提案部署	農林商工部 農林振興課 西部新規就農者研修施設
事業内容 ○内 容：野菜栽培でわからないことや、日頃から疑問に思っていることについて相談を受けた。 また、研修施設で栽培している作物を見ながら現場で栽培指導を行った。 ○日 時：平成25年7月24日（水）午前9時30分～正午 ○場 所：大仙市西部新規就農者研修施設 ○講 師：秋田県仙北地域振興局農林部農業振興普及課職員 大仙市西部新規就農者研修施設 農業専門技術員 ○参加者：30人					
事業効果・成果 ・野菜栽培でわからないことや悩んでいることが解決され、参加者の野菜栽培技術の向上が図られた。 ・「食」と「農」について一層関心を持ってもらえた。 ・当施設や施設内での研修状況等をPRできた。					
今後に向けての課題・改善点	当施設は平成25年度から新規に開所したこともあり、設置場所が浸透しておらず、遠方からの参加者の中には道に迷った方もいたことから、次回からは案内看板等を設置して開催場所の周知を図りたい。			25年度区分	期中



No.	14	事業名	若者就職応援講座	提案部署	農林商工部 企業対策課
事業内容 ○内容：高校・短大・大学・専門学校の新卒者を含む30歳未満の求職者を対象に働くために必要とされる基礎知識やビジネスマナーを修得する講座のほか、企業の経営者や人事担当者から必要とされる人材について直接話を伺う企業講話などを実施した。 ○期間：6月4日（火）、13日（木）、18日（火）、26日（水）毎週1回、計4回実施 ○会場：大曲地域職業訓練センター ○参加者：4人					
事業効果・成果 平成22年度から24年度まで若年未就職者支援講座として行っていた事業をゼロ予算化したもの。 受講者に対しては、就職に対するモチベーション向上をもたらしている。 また、市当局を始め、ハローワーク、秋田県ふるさと定住機構、地元企業の協力により実施しているため、関係機関の連携強化につながっている。					
今後に向けての課題・改善点	当事業は、リーマンショック後の経済低迷期に就職できない新規学卒者が多く出てしまったことを背景に、若年の求職者の就労支援、就職へのモチベーションを保つために始まった。 現在、県内においても雇用情勢は改善傾向にあり、平成26年3月末の高校生新規学卒者就職率は100%となっており、当事業への参加者も年々減少しているため、対象や開催時期、講座内容を再編する必要がある。			25年度区分	新規

No.	15	事業名	大仙市オリジナル名刺作成	提案部署	農林商工部 企業対策課
事業内容 市内印刷業者の協力を得て、「秋田県大仙市は企業誘致に取り組んでいます」、「私は秋田県大仙市を応援しています」の一文とともに、市の位置図、観光名所、PRポイントなどを写真・イラストで紹介するフルカラー見開きの名刺の台紙を作成している。この名刺を市職員、関係団体、市議会議員、市出身者等に使用してもらい、大仙市をPRすることにより企業誘致、観光振興につなげることを目的としている。 名刺デザインを平成25年版に更新し、花火と真木真昼のニコウキスグをあしらったもの50枚と、「旧池田氏庭園」と「刈野の大綱引き」をあしらったもの50枚の計100枚で1セットとし、1セット3,300円で注文を受けた。					
事業効果・成果 平成25年度中は、職員26人、市議会議員2人、県議会議員1人、首都圏在住市出身者3人の計32人から注文があり、追加注文も含め、延べ34ケースの利用があった。 年度の中盤、後半の追加注文や、部署、役職に異動が無かった職員からの注文もあり、継続的な大仙市のPRに役立っているものとする。 また、各地域のふるさと会事務局の協力のもと、総会での案内チラシによるPRを行い、首都圏在住市出身者からも作成していただいた。					
今後に向けての課題・改善点	今後も、ふるさと会、企業懇話会等の市出身者が集う機会での案内を積極的に行い、特に首都圏在住の市出身者の利用増を図りたい。			25年度区分	継続

平成25年度ゼロ予算事業実績

No.	16	事業名	市内企業データベースの公開	提案部署	農林商工部 企業対策課
事業内容					
<p>大仙市ホームページ上で、市内の製造業企業の製品や技術について情報発信を行い、管外からの受注及び管内企業間の受発注の促進を図る。データベースへの掲載について、個別企業訪問時に紹介・案内をしているほか、大仙市企業連絡協議会総会においても周知を図っている。データベースは、「業種別」、「五十音順」の2つのカテゴリから企業を検索することが可能で、また、企業情報はPDF出力も可能となっており、企業のホームページへリンクを設定している。</p>					
事業効果・成果					
平成25年度末現在の登録数は26社となっている。					
今後に向けての課題・改善点	引き続き登録を呼びかけ、登録企業数の増に努める。また、情報を最新の状態に保てるよう、掲載企業との確認作業を定期的に行う。			25年度区分	継続

No.	17	事業名	シルバー人材センター地域窓口支援事業	提案部署	農林商工部 企業対策課
事業内容					
<p>市民からシルバー人材センターへの作業依頼に伴う注文依頼の仮受付業務とシルバーの会員から提出される就業報告書の送致に関する業務を市が協力する。</p> <p>○作業依頼：市民→各支所市民サービス課（仮受付）→シルバー人材センター（依頼者へ連絡、依頼業務完了）→市民 ○就業報告書：シルバー会員→各支所市民サービス課（保管、送致）→企業対策課（毎週火曜日）→シルバー人材センター（就業確認、就業配分金支払い）→シルバー会員</p> <p>平成25年度市民サービス課仮受付件数 71件 平成25年度就業報告書送致件数 2,471件</p>					
事業効果・成果					
各支所市民サービス課を窓口とすることにより、利用者及びシルバー会員の利便性を高めている。					
今後に向けての課題・改善点	窓口担当者の異動等により、事務手続きに支所単位で違いがあるため（事務報告書の提出日）、事務担当者の打合せを行い手続き事務の統一を図る。			25年度区分	継続

No.	18	事業名	雪下ろし技能講習会	提案部署	農林商工部 企業対策課
事業内容					
<p>市民が屋根の雪下ろしに関する正しい知識と危険意識を持って安全に作業し、不慮の事故を未然に防止することを目的に開催した。</p> <p>日時：平成25年12月18日（水）午後2時～4時 会場：秋田県仙北地域振興局 会議室（座学）及び第5会議室棟（実技） 共催：大曲仙北建設技能組合連合会、大仙警察署、大曲仙北広域市町村圏組合消防本部、大曲消防署、秋田県仙北地域振興局 参加者：51人</p>					
事業効果・成果					
建設技能組合、警察署、消防署、地域振興局との共催により、参加者に対し幅広い分野からの情報を提供でき、また、団体同士の連携の強化にもつながっている。					
今後に向けての課題・改善点	事業の周知を定例記者会見、広報のほか、大曲地域町内会、大仙市各地域協議会、大仙市老人クラブ連合会役員を通じて行っているが、その他の市民の参加者が少ないため、周知の仕方を工夫したい。			25年度区分	継続

平成25年度ゼロ予算事業実績

No.	19	事業名	大仙市地域めぐり事業	提案部署	南外支所 市民サービス課
事業内容					
<p>南外地域在住の住民を対象に、市のバスを使用し大仙市内の名所、行事の見学会を開催した。</p> <p>実施日：平成25年10月10日（木） 国指定名勝 旧池田氏庭園の見学 8人参加</p> <p>※ 8月16日（金）開催の市指定無形民俗文化財「角間川盆踊り」、2月15日（土）開催の「太田の火まつり」についても募集を行ったものの、申込者数が少なく、実施に至らなかった。</p>					
事業効果・成果					
<p>大仙市内にある南外地域以外の名所等を見学し、地域の活性化について考える機会としてもらうことを目的に実施。見学先が「国指定名勝」ということでスケールが大きいという点はあるが、地元地域に古くから残されている伝統や文化を継承していくことの重要性を考える契機となった。</p>					
今後に向けての課題・改善点	<p>当初の計画では3回の見学会開催予定であったが、申込人数の関係から1回の実施となった。</p> <p>申込者募集の周知方法が、広報配布日のチラシ配布や地域版への掲載という紙面による方法のみであったことから、平成26年度は、集落での会合の際の話題にしてもらうなど、他の周知方法も加えていき、多くの人に参加してもらえるよう努めたい。</p>			25年度区分	期中
No.	20	事業名	学校等施設害虫駆除事業	提案部署	教育指導部 教育総務課
事業内容					
<p>学校等施設内の害虫を駆除し、児童生徒等の安全確保に努めた。</p> <p>平成25年度実施内容 スズメバチの巣の駆除 平成25年9月6日（金） 横堀小学校 作業人数2人 平成25年10月17日（水） 旧稲沢小学校 作業人数1人</p>					
事業効果・成果					
<p>児童生徒等の安全が確保されたほか、委託による作業であれば6万円程かかる経費が削減できた。</p>					
今後に向けての課題・改善点	<p>今後も、駆除が可能なものについてはできるだけ直営で実施する。</p>			25年度区分	期中
No.	21	事業名	里山の自然を楽しむウォーキング	提案部署	生涯学習部 生涯学習課
事業内容					
<p>身近な自然にふれあいながらウォーキングを行うとともに、自然環境保全への理解を深めることを目的に実施した。</p> <p>実施日時：平成25年5月7日（日）8:45～15:50 参加人数：46人 実施場所：南外地域、西仙北地域大沢郷地区</p>					
事業効果・成果					
<p>全般トラブルもなく、天候も雨天とならなかったため予定していた事業内容を全て実施することができた。市内参加者からは地元の知られざる名所を巡ることができた喜びの声や、市外から参加の方からは大仙市を巡る機会があまりなかったため、今回この事業で回ることでできたことに対し感謝の声が聞かれるなど、大仙市の魅力を広くPRする上でも成果が得られた。</p>					
今後に向けての課題・改善点	<p>今後も、新たな発見・成果が得られるよう見学コースの設定などに改善を加えながら事業を実施していく。</p>			25年度区分	期中

平成25年度ゼロ予算事業実績

No.	22	事業名	はなだて優遊学	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 花館公民館
事業内容 ○老人クラブ「風船バレー・スカットボール交流会」 実施日時：平成25年5月29日（水）午前10時～11時30分 場 所：花館公民館 体育館 参加人数：70人 ○きらきらキッズ ～エアロビックダンスに親しもう～ 実施日時：平成25年9月18日、25日、10月2日、9日、16日 午後4時～5時 10月19日 公民館まつりで発表 場 所：花館公民館 体育館 参加人数：合計60人 ○AED講習会 ～みんなで救おう 大切な命～ 実施日時：平成26年1月29日（水）午前10時～11時30分 場 所：花館公民館 参加人数：21人 ○歴史講座 ～野鳥研究家 仁部富之助と花館の鮭～ 実施日時：平成26年2月20日 午前10時～11時30分 場 所：花館公民館 参加人数：33人					
事業効果・成果 地域住民の交流の場となり、地域の歴史を学んだり、スポーツで健康づくりをしたり、いきいきと活動することができた。 また、学んだことを地域へ発表することで、地域住民へ鑑賞の喜びを味わう機会を提供できたと考える。					
今後に向けての課題・改善点		・活動を通して、公民館と地域の方々とのコミュニケーションの深まりや、ネットワークが広がり、様々な公民館事業に対して協力をを得ることができたのは、大きな成果である。 ・今後は、地域住民の方に特技を活かし講師を務めてもらい、学ぶ人と互いに生き甲斐を感じ、楽しんで学習できる場の提供をしたい。		25年度 区分	新規
No.	23	事業名	三上洋子絵画展	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 角間川公民館
事業内容 秋田びじょんポスターに使用された「秋田おばこ」のモデルとして話題の三上洋子さんの遺作品を通して、角間川地域はもとより大仙市全体として「ふるさと」の良さを見つめ直すことを目的として実施した。 展示期間：平成25年10月12日（土）～18日（金） 展示時間：午前10時～午後4時 展示場所：角間川公民館 来場者数：延べ110人					
事業効果・成果 新聞掲載の効果もあり遠方よりの来客が多かった。また、来場者からは、「このような展示会を中央で開催してもらいたい」、「もっと多くの人に見せる機会を作ってもらいたい」というお話をいただいた。					
今後に向けての課題・改善点		平成26年度は国民文化祭の期間中に秋田市で展示会が開催されることが決まった。今後は、貸出希望にこたえるためにも額の整備や保存を充実させていきたい。		25年度 区分	新規
No.	24	事業名	角間川囲碁教室	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 角間川公民館
事業内容 指導資格を有する2名の地元講師による囲碁教室を開催した。 開催期間：平成25年4月1日～26年3月26日 開催曜日：水曜日・日曜日 開催時間：午後1時30分～3時 開催場所：角間川公民館 対象者：小学生から大人まで 延べ開催日数：85日 延べ参加人数：367人					
事業効果・成果 子どもたちの考える力の向上及び高齢者の認知症予防（脳を活性化させる効果）に寄与したものと考えている。					
今後に向けての課題・改善点		・子どもの参加者が少なかったため、今後は小学校等とタイアップしながら参加人数の増を図りたい。 ・初心者への掘り起こしと囲碁の楽しさをPRし、参加者の増を図りたい。		25年度 区分	継続

平成25年度ゼロ予算事業実績

No.	25	事業名	地域文化ギャラリー	提案部署	生涯学習部 中央公民館	生涯学習課	西仙北中
事業内容							
<p>公民館ホールを活用し、写真や書、各種団体での作成物の展示を実施した。</p> <p>実施時期：5月～2月までの期間で実施。1回あたり2週間～1か月間展示。 出展者数：個人13人、団体3団体</p>							
事業効果・成果							
<p>各種講座や個人、文化団体等で制作した作品を多数の市民に鑑賞してもらい、様々な意見・感想を伺うことにより、今後の制作の糧となるほか、展示スペースが確保されることにより、一層の制作意欲がわくものとする。</p> <p>また、生涯学習を推進していく上で、手軽に取り組める目標を多くの市民に広めていくことができる。</p>							
今後に向けての課題・改善点	<p>今後は、公民館ホールだけでなく支所の市民ホールなど展示場所を変え、より多くの市民の目に留まるような展示方法を検討する。</p>			25年度区分	継続		
No.	26	事業名	夏休み・冬休み子ども体験教室	提案部署	生涯学習部 中央公民館	生涯学習課	西仙北中
事業内容							
<p>小学生を対象に夏休み、冬休み等を利用して、自然や環境、昔の遊びや地域の文化に対する理解を深めるため、地域の方々に講師を招き、多種多様な講座や体験実習を実施した。</p> <p>○自然観察、簡単料理クッキング、手芸(編み物・切り絵)、七夕及び灯籠作り 夏休み体験教室：平成25年7月26日 参加者 小学1年～6年 21人参加 冬休み体験教室：平成25年12月26日 参加者 小学1年～6年 18人参加</p>							
事業効果・成果							
<p>学校では体験のできない地域の文化にふれることや外遊びなど、また、学校の先生以外の方々からの教えも、子どもたちにとっては新鮮で貴重な時間を過ごせたものとする。</p>							
今後に向けての課題・改善点	<p>参加児童が少ないのが課題であり、今後は、小学校からの協力をいただき各家庭への周知を早めに図っていくことが必要と考えている。</p>			25年度区分	継続		
No.	27	事業名	協和地域文化財案内講座	提案部署	生涯学習部 館	生涯学習課	協和公民館
事業内容							
<p>協和地域の文化財について学び、観光客や小学生等に文化財の案内ができる方を養成することを目的として実施した。</p> <p>実施日 7月18日～12月3日(5回) 内容 <講習> ・「唐松神社杉並木、シダレサクラ、シダレ栗、米ヶ森遺跡、唐松神社、荒川鉦山」についての学習 ・資料館の学習「物部長穂記念館、大盛館、農村文化伝承館、くらしの歴史館」 ・秋田県の文化財を学び伝える「県庁出前講座、かくののだて歴史案内人」 <現地見学> ・羽州街道沿い「唐松神社、物部長穂記念館、唐松能楽殿、高善寺、くらしの歴史館」 参加人数 延べ62人</p>							
事業効果・成果							
<p>市外からや若い人の参加があり、協和地域の文化財への関心を深めることができた。また、出前講座や観光地の案内人による講座により、視野が広がった。</p>							
今後に向けての課題・改善点	<p>文化財保護協会のボランティアの協力を得ながら実施したが、メインの講師が体調を崩されて計画の変更を余儀なくされた。今後については、後任の育成が重要である。</p>			25年度区分	新規		

平成25年度ゼロ予算事業実績

No.	28	事業名	なんがいキッズプロジェクト	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 南外公民館
事業内容 ○「こんなに広い私たちの大仙」 南外小学校3年生以上を対象に、市内各施設での見学や体験活動を通して大仙市について学び、地域のすばらしさを再認識するための社会科見学バスツアーを実施した。 実施日時：平成25年7月25日（木）午前9時30分～午後3時 参加人数：7人 見学場所：大曲消防署西分署、大曲郵便局、はびねす大仙、ペアーレ大仙					
事業効果・成果 各施設で仕事をする人と交流をもったり、仕事に対する興味関心を深めることができた。					
今後に向けての課題・改善点	夏休み期間中に実施したものの参加者が7人と少数であったため、スポーツ少年団活動との関わりや周知方法など改善が必要と考える。子どもたちを対象として今後も継続して実施する予定であるが、日程を調整しながら子どもたちの興味・関心に添えるような内容を計画していく。			25年度区分	継続
No.	29	事業名	ミニ展示室事業	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
事業内容 太田地域に関わりのある作者や生涯学習サークルの作品を太田文化プラザ内に展示した。 4月1日～4月30日 太田編み物同好会 編み物展 5月1日～6月30日 パッチワーク倶楽部 パッチワーク展 7月1日～7月31日 倉田和良習作展 ～和賀・真昼山麓の自然～（写真） 8月1日～9月30日 おおた押し花同好会 押し花展 10月1日～11月30日 木元優子 絵画展 ～油絵・日本画作品～ 12月1日～1月30日 太田公民館陶芸教室・倉田久美子（川柳） 合同作品展 2月1日～3月31日 太田町野路短歌会 短歌展					
事業効果・成果 生涯学習サークルの発表の場所を提供することにより、創作意欲がわき地域の元気の源となる。					
今後に向けての課題・改善点	今後も積極的に活用してもらえよう周知に努める。			25年度区分	継続
No.	30	事業名	ゲストティーチャー紹介事業	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
事業内容 サークルの代表者、特技を持った人など、公民館事業で培われた人脈を生かし、学校での総合的な学習や各教科で講師として活躍できる方を紹介することで、授業内容の浸透と児童生徒の学習意欲の向上を図るもの。 ①体験学習・ものづくり講座 開催期日：8月30日 参加人数：90人 会場：大曲農業高等学校太田分校 内容：総合的な学習で「茶道」「囲碁」「陶芸」などを実施 ②昔の遊び体験教室 開催期日：12月15日 参加人数：小学1・2年生 48人 会場：太田南小学校 内容：PTA学習参観日に併せ、保護者と一緒に「昔の遊び（お手玉）体験教室」を実施					
事業効果・成果 児童生徒と講師との世代間交流が図られることから、コミュニケーションの場としての役割も果たしていると考え。また、児童生徒の人格形成の過程においても有意義であると考え。					
今後に向けての課題・改善点	今後も地域の学校からの要望に応えつつ、様々な分野で活躍している方の知識や技能を活用してもらえよう情報発信をしていく。			25年度区分	継続

平成25年度ゼロ予算事業実績

No.	31	事業名	学力レベルアップ事業	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
事業内容					
<p>①「太田キッズ学び教室」 児童生徒の苦手意識の克服を図るため、ボランティアの協力のもと、夏季・冬季の長期休業中にドリルや作文など自分で持参した課題に取り組む学習会を実施した。また、夏季の最終日午後には希望者を対象に太田農業振興情報センターで野菜の収穫体験を実施した。 開催日時 夏季：7月24日、25日、26日、29日、30日 10:00～11:30 冬季：1月9日、10日 10:00～11:30 参加人数 夏季：延べ650人 冬季：延べ180人 会場 太田公民館</p> <p>②「太田のてらこ屋」 太田球場で合宿をする東京学芸大学附属高等学校野球部の部員及びOBの大学生を講師として、太田地域の小・中学生を対象に学習の基本となるアドバイス・指導を「寺子屋」スタイルで開催した。 開催日時 8月22日 13:30～16:30 参加人数 10人 会場 太田文化プラザ</p>					
事業効果・成果					
<p>地域が連携して子どもを守り育てる意識が助長され、学力向上とボランティア意識の向上が図られた。 また、「太田のてらこ屋」を通して東京の高校生と地元の児童生徒の交流が図られた。</p>					
今後に向けての課題・改善点	今後もボランティアの協力を得ながら事業を継続し、子どもたちのより良い成長につなげていきたい。			25年度区分	継続

No.	32	事業名	学校図書館支援事業（公立図書館と学校図書館との連携）	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 総合図書館
事業内容					
<p>○新1年生への図書館利用案内（5月上旬実施） 市内の小・中学校を巡回訪問し、公立図書館の利用カードの取得申請を呼び掛け、併せて学校側に団体貸出の利用や読書推進事業のPRを行った。</p> <p>○学校向け新刊案内の発行（夏・冬・春の長期休業前に発行、年3回実施） 新刊案内「図書館へ行く」を発行し、長期休業の前に市内の小・中学校、高校へ配布した。</p> <p>○「親子で読みたいブックリスト」の作成（幼・保、小・中学校対象、10月中旬配布） 読書週間（10/27～11/9）中の「大仙っ子 読書の日」（平成25年度は11/7（木））運動の実施に伴い、8図書館の担当者の選定した「親子で読みたいブックリスト」（計132冊）を作成し、期間中にスムーズな利用ができるよう、各館に展示コーナーを設置するなど、工夫しながら読書の啓発を行った。</p> <p>○職員による講師派遣 11月29日、内小友小学校の学校図書館を会場に図書ボランティアを対象とする「本の修理の仕方について」の研修を実施した。</p> <p>その他、児童の図書館見学や読み聞かせボランティアの紹介等にも随時対応した。</p>					
事業効果・成果					
<p>実施年数を重ねるごとに、学校で授業に使用する図書資料の貸出をはじめ、本の補修や展示方法の研修会への講師派遣要請など、学校側からの要望が増えてきている。その分、公立図書館側からも、図書館事業に協力いただくことに声掛けがしやすくなり、子どもの読書活動推進のための相互協力意識が醸成されつつあることを実感している。</p>					
今後に向けての課題・改善点	学校図書館からの具体的なニーズを把握することで、よりきめ細やかなサービスを提供できるように、学校図書館担当者との対話を継続していきたい。また、学校の授業で教材として取り上げられる本や指導内容のテーマなどを事前に十分にリサーチして、利用度の高い図書資料の充実に努めたい。			25年度区分	継続

No.	33	事業名	大仙市文化財めぐり	提案部署	生涯学習部 文化財保護課
事業内容					
<p>文化財の保存整備に対する普及啓発を図るため、市バスを利用した市内の文化財見学ツアーを実施した。</p> <p>実施日時：平成25年10月8日（火）午前9時～午後4時 参加人数：24人 行程：大川寺【市指定文化財 板碑所有】→ 成沢遺跡展示室（大川西根公民館）→ 【市指定史跡】ツツガムシ病研究所 → 県立農業科学館 → 【県指定史跡】四十二館跡 → 浄蓮寺【国・市指定絵画所有】→ 角間川公民館 絵画展 → 角間川浜倉 → 塚塚 ※昼食代等は自己負担</p>					
事業効果・成果					
<p>定員を超える応募があり、また、継続して参加する方もおり好評を得ている。 参加した市民の文化財への関心が深まるとともに、公開活用により文化財の所有者・管理者側の保存意識の醸成を図ることができた。</p>					
今後に向けての課題・改善点	好評を得ている事業であるが、回を重ねるにつれ見学コースの設定にさらなる検討が必要である。			25年度区分	継続

平成25年度ゼロ予算事業実績

No.	34	事業名	旧池田氏庭園一般公開・ご結婚記念写真前撮り応援事業	提案部署	生涯学習部 文化財保護課
事業内容					
<p>国指定名勝旧池田氏庭園の一般公開期間中（初夏、秋季）に、市民を対象として、庭園や洋館周辺での記念撮影を実施した。</p> <p>○ご結婚記念撮影（前撮り） 平成25年10月23日（水） 1組が和装で庭園内の数箇所にて撮影</p> <p>○金婚式記念写真撮影 平成25年10月31日（木） 15組が金婚式終了後、持参のカメラにて撮影（雪見灯籠、洋館前等）</p> <p>※カメラ等の機材及び衣装等は撮影希望者が用意。</p>					
事業効果・成果					
<p>撮影者にとっては旧池田氏庭園が人生の思い出になるほか、市民の話題にもなり、旧池田氏庭園が周知され市民にとって庭園が身近なものになったと考える。</p>					
今後に向けての課題・改善点	ご結婚記念撮影は昨年度まで申込がなかったものの、今回申込があり、多くの市民の話題になり喜ばしい。また、金婚式記念撮影も事前申込制であったが、当日希望される方もおり予想以上の撮影者であった。撮影者にはたいへん好評であったことから、今後も事業の継続を図りたい。			25年度区分	継続
No.	35	事業名	旧池田氏庭園洋館ライトアップ事業	提案部署	生涯学習部 文化財保護課
事業内容					
<p>国指定名勝旧池田氏庭園の普及啓発を図るため、市民から開催要望の多い洋館ライトアップを実施した。</p> <p>○実施日：平成25年5月31日（金）</p> <p>○見学者：80人（事前申込者）</p>					
事業効果・成果					
<p>平成25年度のライトアップは音楽と数色のライトを使い、華やかであり幻想的でもあった。見学者から好評を得ており、市民サービスの向上が図られるとともに、旧池田氏庭園への関心も高まったと考える。</p>					
今後に向けての課題・改善点	平成24年度からライトアップ事業を始め、見学者は年々増加していることから、今後もさらなる趣向を凝らし事業を継続していく。			25年度区分	継続

平成25年度実績 部署別一覧表

担当部署	新規	継続	期中
総務部			
総合防災課	1	1	
企画部			
総合政策課		2	
男女共同参画・交流推進課	4	1	
市民部			
環境交通安全課		1	
国保年金課	1		
農林商工部			
農林振興課		1	1
商工観光課			
企業対策課	1	4	
南外支所			
市民サービス課			1
教育指導部			
教育総務課			1
生涯学習部			
生涯学習課			1
花館公民館	1		
角間川公民館	1	1	
西仙北中央公民館		2	
協和公民館	1		
南外公民館		1	
太田公民館		3	
総合図書館		1	
文化財保護課		3	
小 計	10	21	4
合 計	35		